

## 太田切川で 岩石 を集めよう!



駒ヶ根高原は、中央アルプスから流れ出た土砂の上に成り立っています。

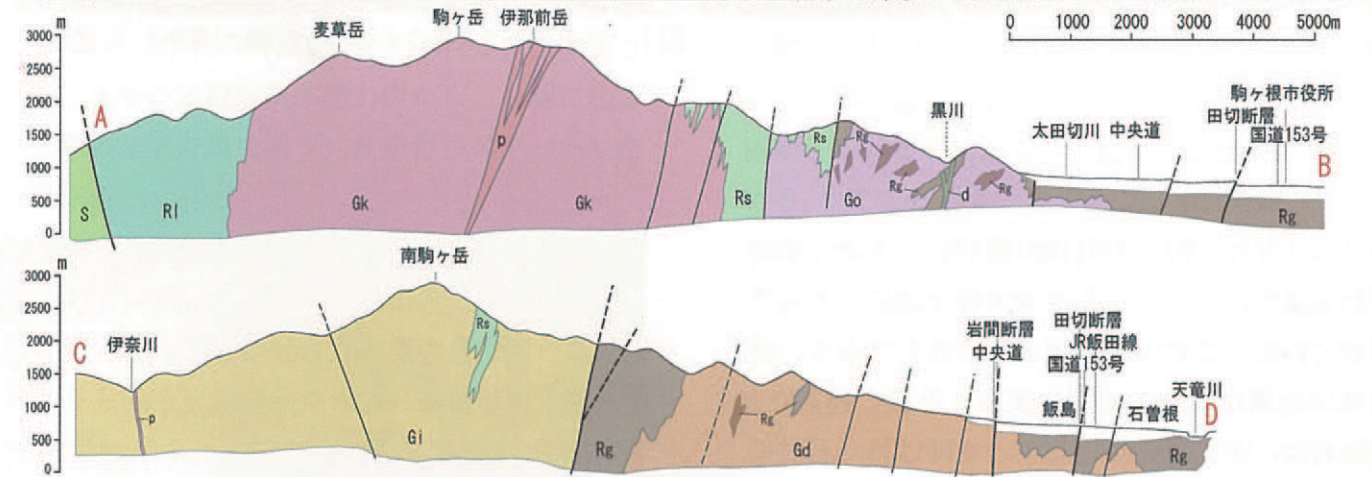
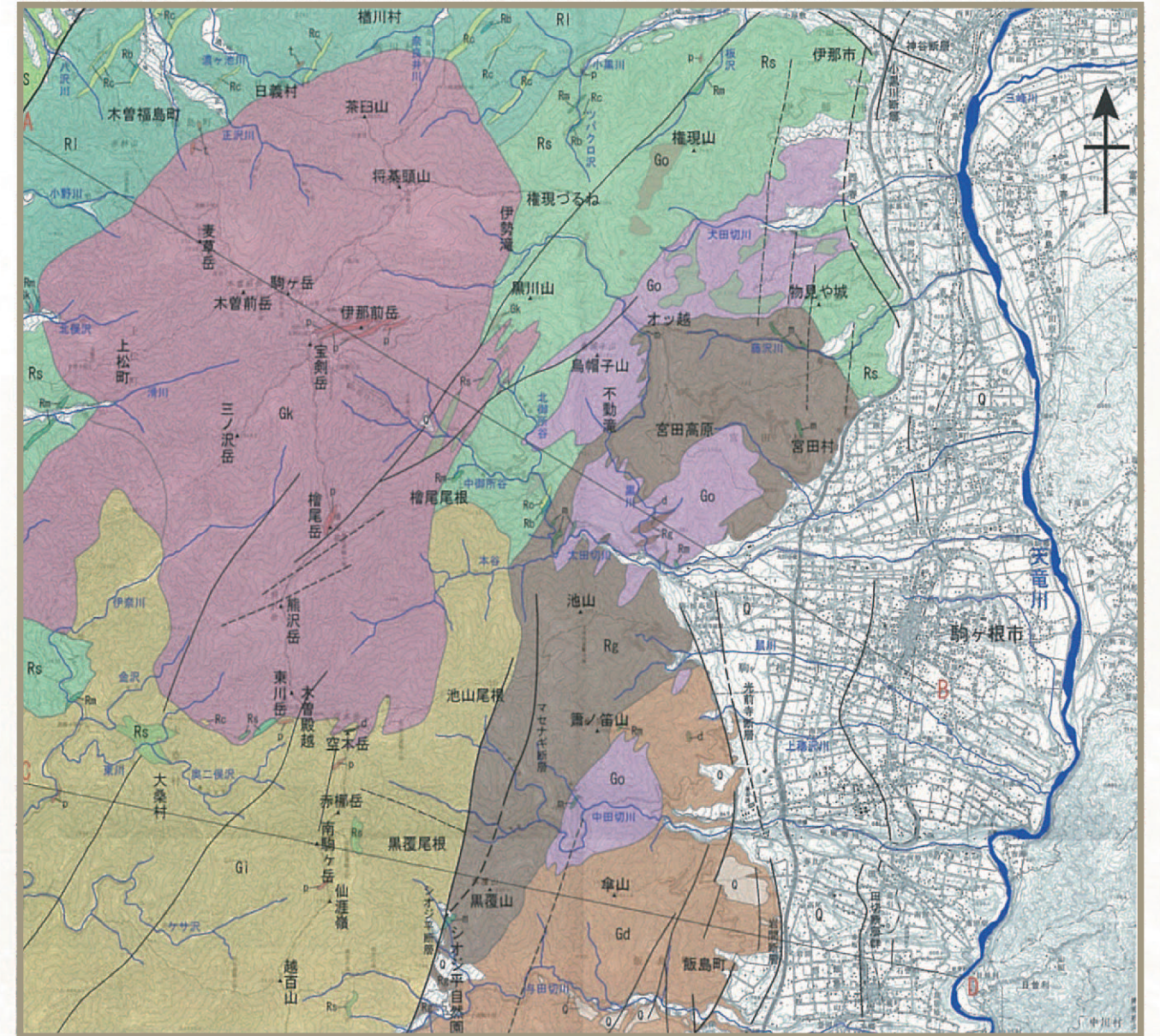
体験プログラムでは、太田切川の岩石を調べることにより、駒ヶ根高原の地形形成過程を理解し、土石流のメカニズムなどについて学ぶことができます。

## 太田切川で集められる岩石一覧

区分	岩石名	岩石名※1	特徴	構成鉱物	分布
火成岩 ※6	花崗岩	木曾駒花崗岩	灰色・中粒・等粒状※2・塊状※3～弱片麻状。楕円形をした黒色の包有物を含む。周囲の変成岩に接触変成を与える	黒雲母・普通角閃石・斜長石・石英・カリ長石	将基頭山・木曾前岳・木曾駒ヶ岳・伊那前岳・宝剣岳・シラビ平・三ノ沢岳・檜尾岳・熊沢岳・東川岳・木曾殿越・空木岳北斜面にかけて分布。行者岩・遭難記念碑・天狗岩・牙岩など
		伊奈川花崗岩	灰白色。粗粒・斑状※4弱片麻状構造をもつことが多い。カリ長石も大きな斑晶をもつ	黒雲母・土白雲母※5・ざくろ石・斜長石・石英・カリ長石	空木岳山頂・南駒ヶ岳・越百山から南の美濃・三河高原にかけて広く分布。駒石など
		太田切花崗岩	灰色～優白色・中～細粒・等粒状・塊状・一部片麻状。白雲母を含む。小さなざくろ石を含むことがある	黒雲母・土白雲母※5・ざくろ石・斜長石・石英・カリ長石	太田切川～鳥帽子岩～北御所谷・宮田村寺沢～黒川下流・中田切川中流の3ヶ所に分布
	閃緑斑岩	優黒色・細粒。斜長石・石英の結晶が散在する	黒雲母・斜長石・石英・カリ長石	伊那前岳稜線・檜尾岳稜線・空木岳南方。勒銘石	
小規模岩体	苦鉄質岩	輝緑岩	暗緑色・細粒・緻密	単斜輝石・磁鉄鉱・斜長石・石英	黒川1020m地点、簗ノ沢山東方の沢
		変輝緑岩	暗灰色～灰色・細粒・塊状～片状	普通角閃石・黒雲母・斜長石・石英	木曾駒花崗岩や伊那川花崗岩中の包有岩として、また変成岩中の岩脈として見られる
		はんれい岩	緑色～暗緑色・粗粒・塊状	普通角閃石・斜方輝石・単斜輝石・カンラン石・斜長石	変成岩中やまれに伊那川花崗岩中に見られる
変成岩	泥岩起源	雲母片岩	褐色がかった黒色・細粒・片状	黒雲母・白雲母・紅柱石・土壘青石・斜長石・石英・カリ長石	箕輪町・伊那市西方の山麓部から犬田切川・黒川上流・中御所谷まで分布
		黒雲母麻片岩	褐色がかった黒色と白・灰色などの縞状・粗粒	黒雲母・白雲母・土珪線石・土壘青石・斜長石・石英・カリ長石・まれにざくろ石	宮田高原から池山・簗ノ笛山・黒覆山・シオン平にかけて分布
		メタテクサイト	白色と黒色の縞状が顕著・粗粒		

※1 岩石名：岩石のより詳細な名称。  
 ※2 等粒状：岩石を構成する鉱物の大きさがほぼ等しいもの。  
 ※3 塊状：鉱物粒子が一定の方向に並んでいたりせず、均等に散らばっている様子。並んでいるものは片麻状または片状という。  
 ※4 斑状：カリ長石や斜長石が他の鉱物よりも目立って大きいもの。  
 ※5 土：岩石によってその鉱物が存在する場合と存在しない場合があることを示す。  
 ※6 火成岩：マグマが冷えて固まってできた岩石

## 中央アルプスを形づくる岩石



凡例	
Gk	木曾駒花崗岩
Rg	黒雲母片麻岩・メタテクサイト
Rb	変成炭酸塩岩
m	変輝緑岩・はんれい岩
Gi	伊奈川花崗岩
Rs	雲母片岩
Rm	苦鉄質変成岩
t	ペグマタイト
Go	太田切花崗岩
Rl	黒雲母粘板岩
p	斑岩(閃緑岩など)
S	堆積岩(泥岩・砂岩)
Gd	市田花崗岩
Rc	変成チャート
d	輝緑岩
Q	第四系

図2 中央アルプス周辺の地質図と地質断面図 [天竜川上流地域地質調査・編集委員会編(編集 松島信幸・寺平宏) 1984を一部改変]